パネルディスカッション

都市の危機管理
協働参画と総合対策

コーディネーター
関西学院大学　室崎益輝

今日のテーマ

危機の多様化に、
対策の総合化で、
挑む!!

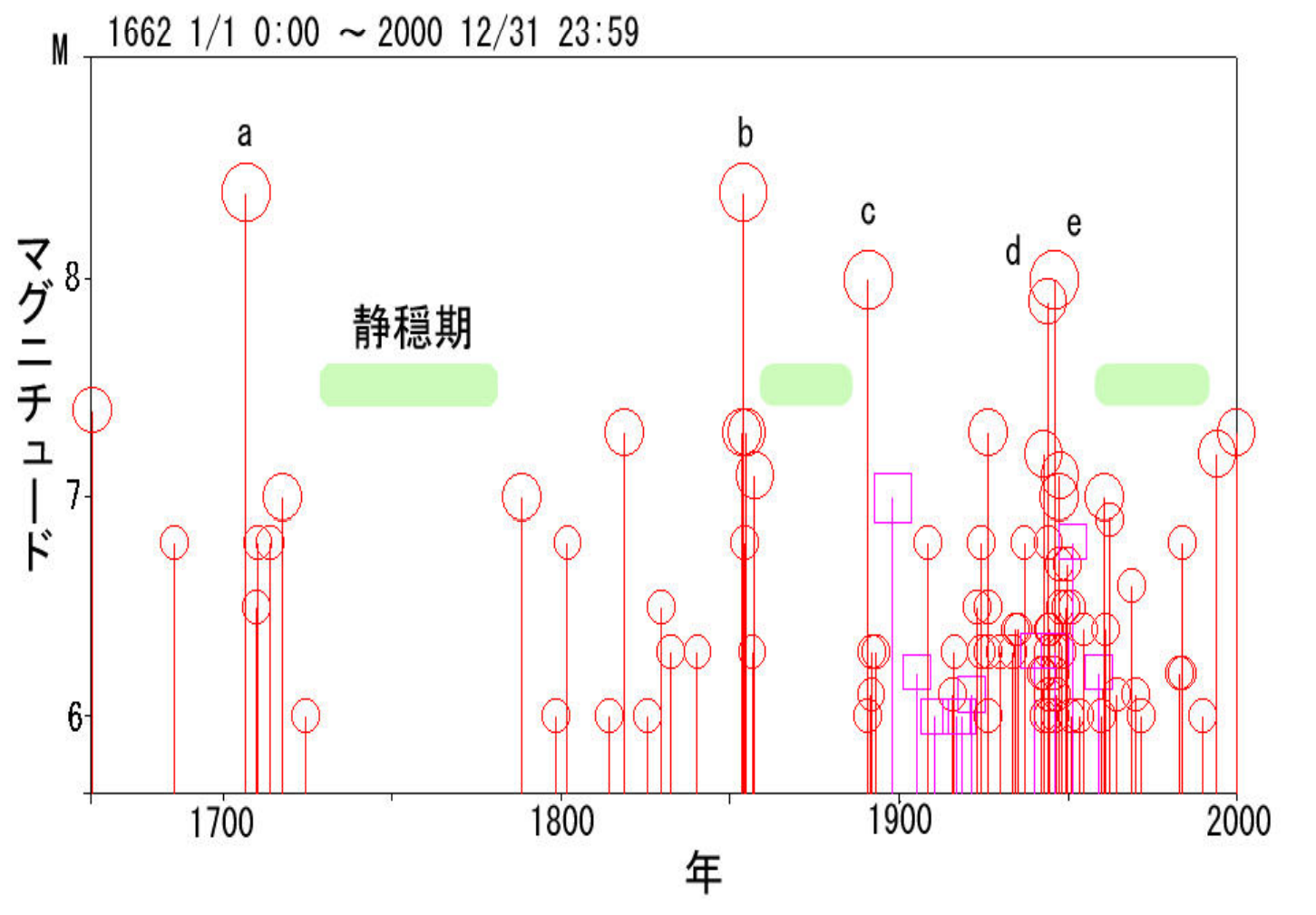
リスクの多様化

敵を知り、己を知る

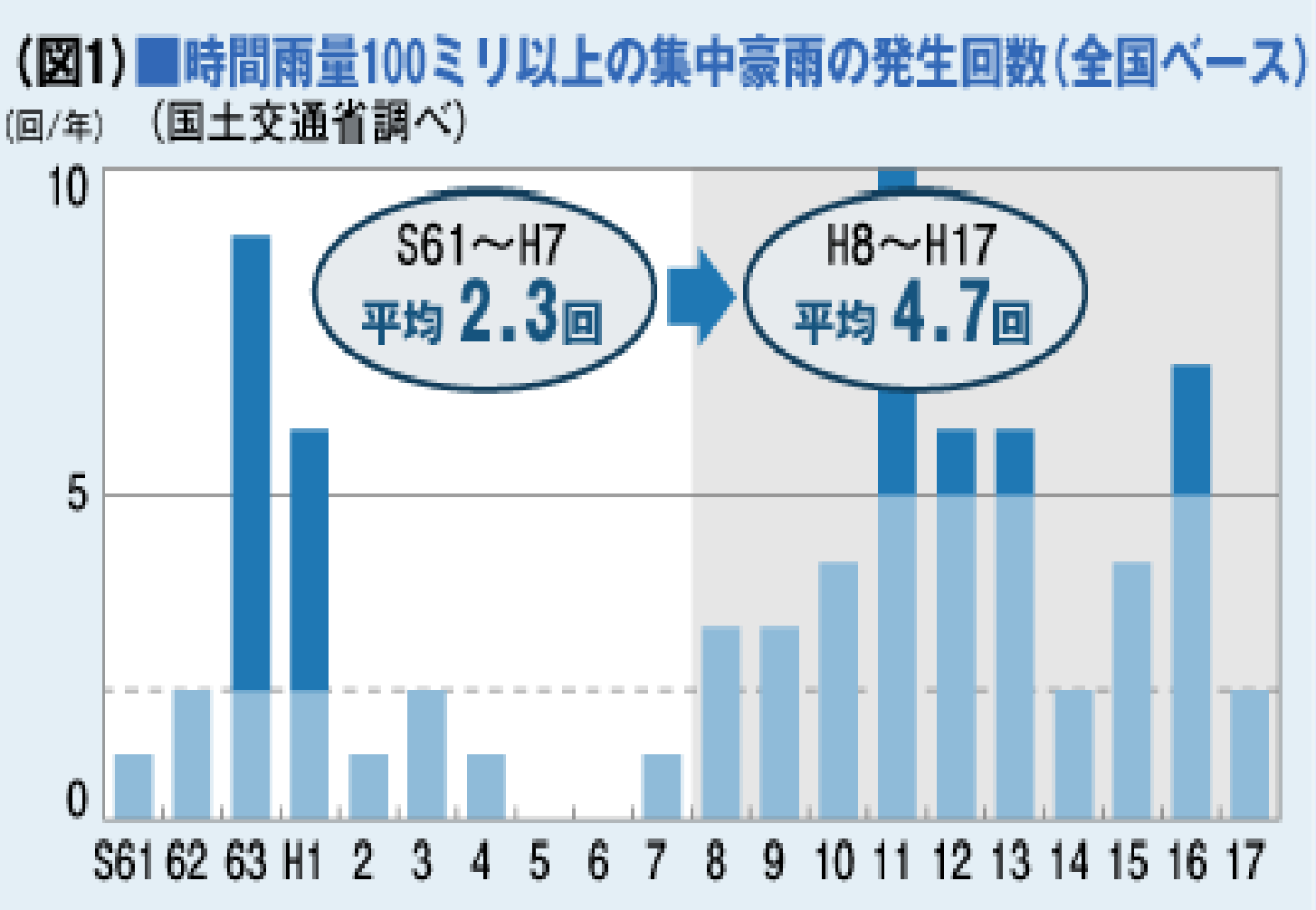
現代の都市が抱える危機を的確に認識する
(1) 災害の事例に学ぶ
(2) 災害の動向を読む

そこから導き出される結論は、
リスクと被害の多様化に備えることの必要性
備えるべきは地震だけではない

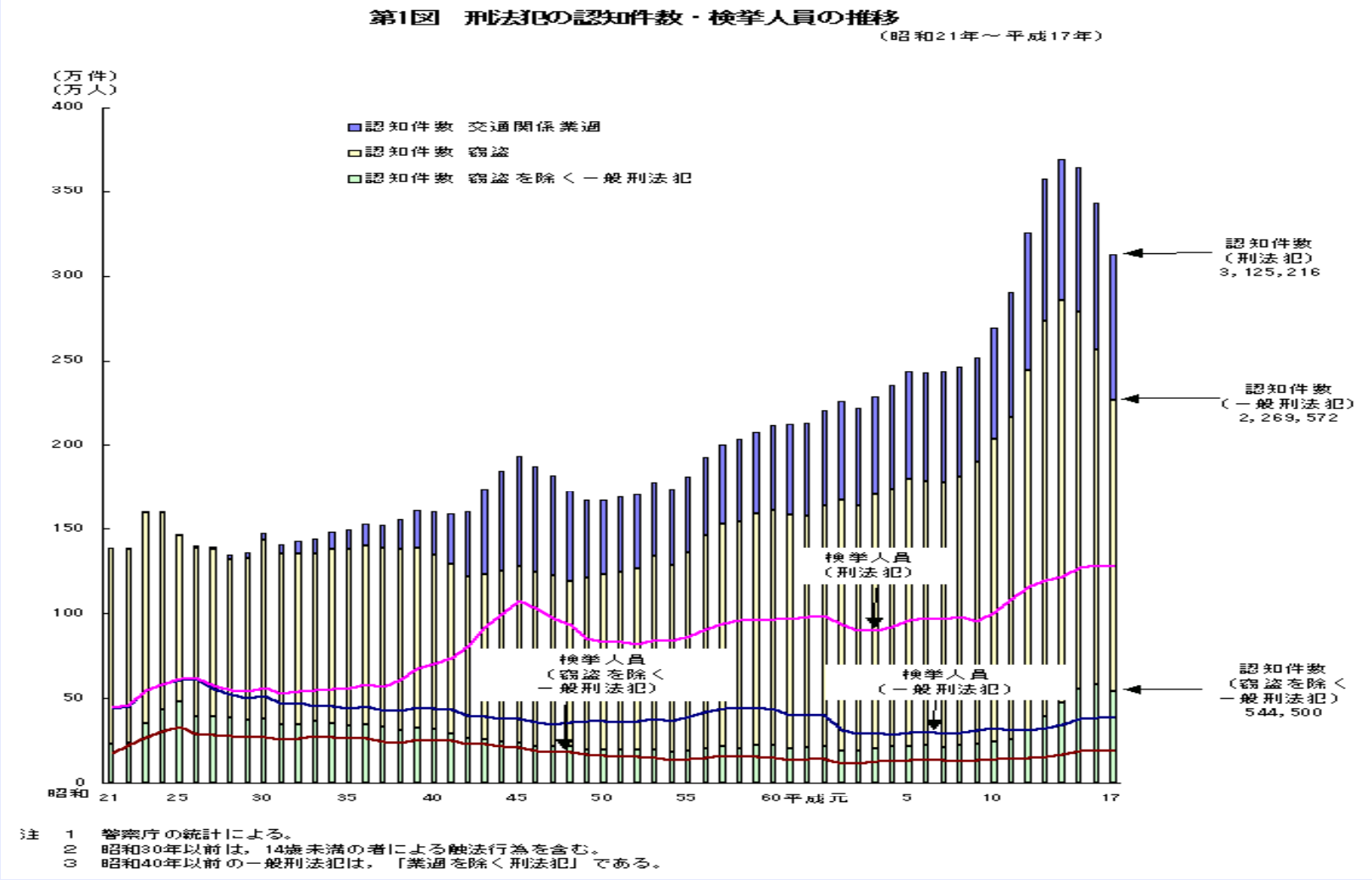
海溝型地震のリスク


1662 1/1 0:00 ～ 2000 12/31 23:59
M
マグニチュード
8
7
6
a
b
c
d
e
静穏期
1700
1800
1900
2000
年

集中豪雨のリスク

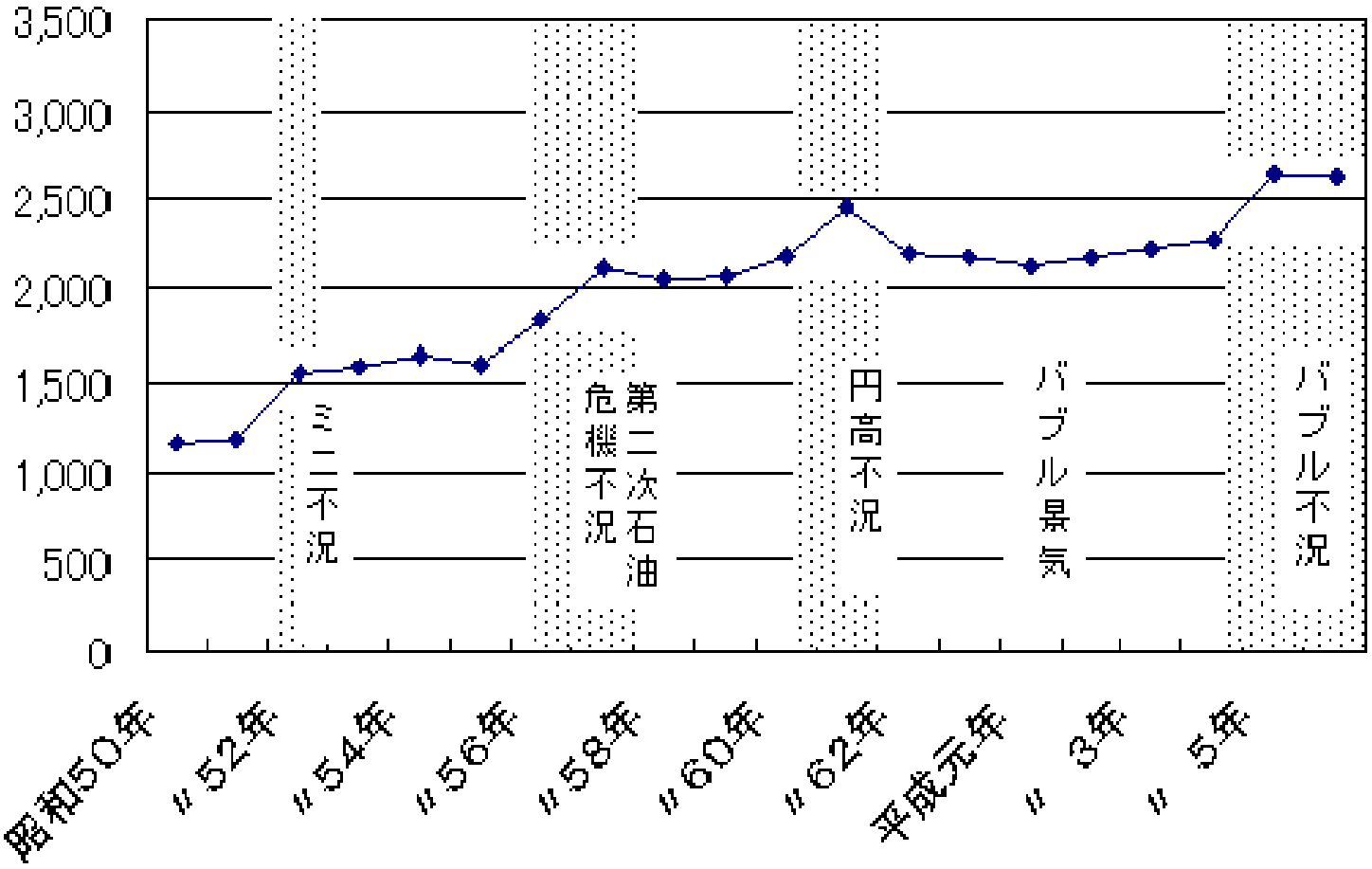

(図1) ■時間雨量100ミリ以上の集中豪雨の発生回数(全国ベース)
(回/年)
(国土交通省調べ)
10
5
0
S61～H7
平均 2.3回
H8～H17
平均 4.7回
S61 62 63 H1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

犯罪のリスク

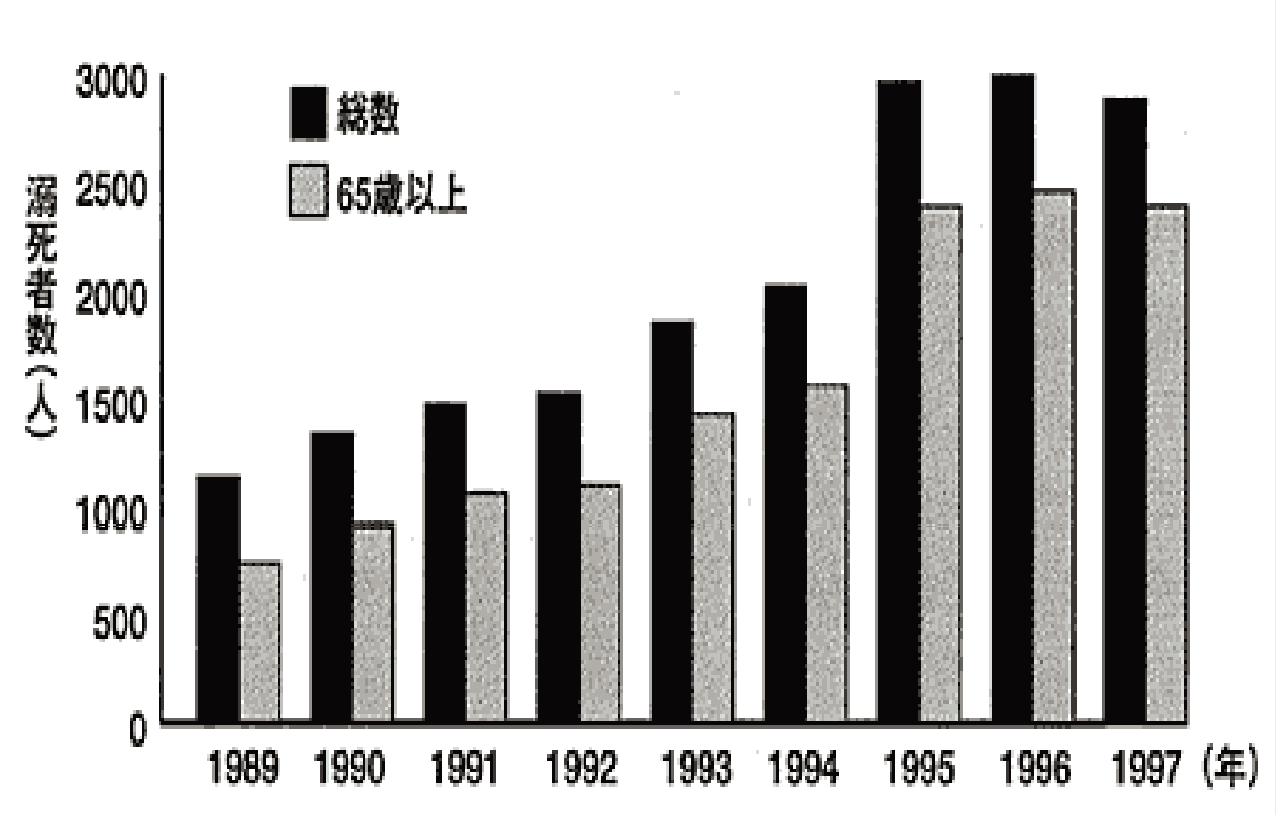


注　1　警察庁の統計による。
　　2　昭和30年以前は，14歳未満の者による触法行為を含む。
　　3　昭和40年以前の一般刑法犯は，「業過を除く刑法犯」である。

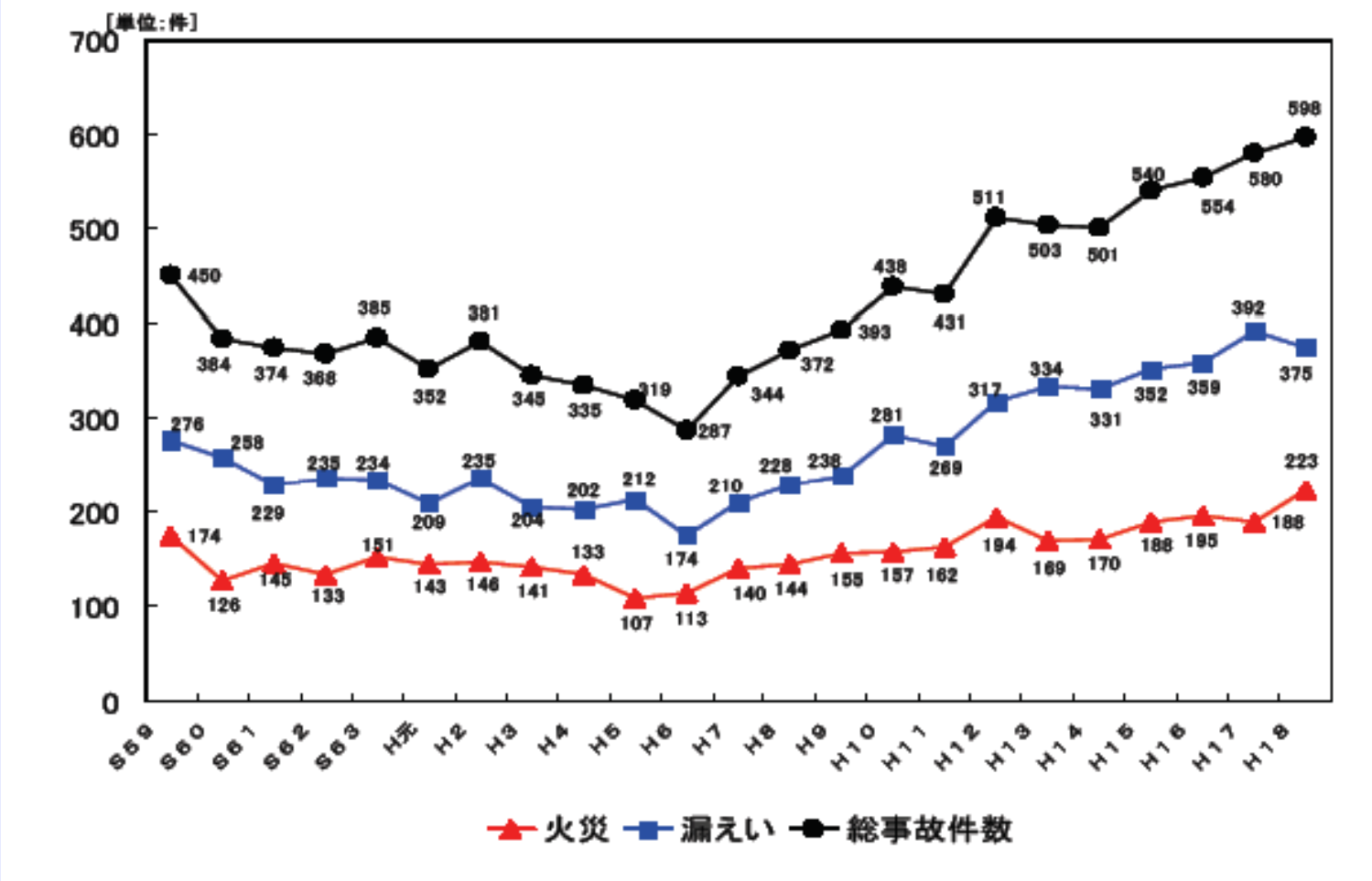
放火のリスク


3,500
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
ミニ不況
第二次石油危機不況
円高不況
バブル景気
バブル不況
昭和50年
〃52年
〃54年
〃56年
〃58年
〃60年
〃62年
平成元年
〃 3年
〃 5年

風呂溺死のリスク


3000
2500
2000
1500
1000
500
0
溺死者数（人）
総数
65歳以上
1989
1990
1991
1992
1993
1994
1995
1996
1997
（年）

危険物災害のリスク


[単位:件]
700
600
500
400
300
200
100
0
S59 S60 S61 S62 S63 H元 H2 H3 H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18
450 384 374 368 385 352 381 345 335 319 287 344 372 393 438 431 511 503 501 540 554 580 598
276 258 229 235 234 209 235 204 202 212 174 210 228 238 281 269 317 334 331 352 359 392 375
174 126 145 133 151 143 146 141 133 107 113 140 144 155 157 162 194 169 170 188 195 188 223
火災
漏えい
総事故件数

減災による総合化

減災は対策の足し算による対策の総合化

時間の足し算、人間の足し算、空間の足し算、手段の足し算による対策の総合化

その中でも・・・

人間の足し算・・協働と参画

空間の足し算・・まちづくり

手段の足し算・・ソフトとハート

その中で、都市自治体の果たすべき役割は？